

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	平成28年度第2回加東市国民健康保険運営協議会
2 開催日時	平成29年3月15日（水） 午後1時30分から午後2時26分まで
3 開催場所	加東市役所 2階 202会議室
4 議題及び審議の概要	<p>◆議題及び審議結果</p> <p>報告事項（1）平成28年度加東市国民健康保険特別会計決算見込みについて 事務局より資料に基づき説明し、了承</p> <p>報告事項（2）平成29年度加東市国民健康保険特別会計予算（案）について 事務局より資料に基づき説明し、了承</p> <p>報告事項（3）平成29年度国民健康保険制度改正について 低所得者に係る国民健康保険税の軽減判定所得の見直しについて 事務局より資料に基づき説明し、了承</p> <p>（4）その他 人間ドック受診費用助成事業について 事務局より説明</p> <p>◆審議の概要</p> <p>（1）平成28年度加東市国民健康保険特別会計決算見込みについて （事務局）会議資料3ページから6ページに基づき説明</p> <p>（2）平成29年度加東市国民健康保険特別予算（案）について （事務局）会議資料7ページから8ページに基づき説明</p> <p>（事務局）国民健康保険の会計は、額が大きいですし、税収や国からの補助金、県からの補助金、それを元にどのぐらい医療費が要るかというところから予算を組んでいきます。特に傾向といたしましては、平成27年度は新聞でもいろいろと言われておりましたように薬剤価格が高くなっており、医療費が上がっていたというような状況でした。それが、28年度において国のほうで薬剤価格の改定がありましたので、当初は27年度と同等に</p>

いけば会計上非常に苦しいかなと心配していたのですが、医療費が大分抑えられております。28年度の決算では、医療費の給付につきましては、ほぼ27年度並みか、若干低目で想定しております。ただ、これは28年度の結果でございまして、29年度が同じようになるかといいますと、やはり医療費は年々伸びておりますので、そのあたりも考慮して29年度の予算を組ませていただいたという状況です。概要を報告させていただきました。

(議長) ありがとうございます。平成29年度は基金の取り崩しはないということですね。

(事務局) 当初予算での基金の取り崩しは予算化しておりません。

(3) 平成29年度国民健康保険制度改正について

(事務局) 会議資料の報告事項(3)資料9ページに基づき説明

(議長) もし、手元に資料があるのでしたら、今回の改正の対象世帯数は何世帯か大体の算定はできますでしょうか。

(事務局) 制度改正によって影響する見込み人数と金額ですが、試算をさせていただきましたら、新たに2割軽減の対象となる方が約45人、世帯数でいいますと20世帯です。一方、5割軽減の対象となる人数に関しましては11人、世帯数でいいますと8世帯です。減額となる金額は合計で82万円を影響額と見込んでおります。

(議長) ありがとうございます。今ちょうど申告中ですので所得が決定しない限りは出ないとは思いますが、低所得者に関しては拡大するというので、対象は、今聞きますと非常に少ない、あがる金額も少ないようです。

(委員) 今ご説明あった制度改正ですけれども、これは国か何かの法令の改正に基づいて全国一律にはなるものですか。

(事務局) はい、そうです。

(委員) 加東市独自ということではないのですか。

(事務局) はい、独自ではありません。

(4) その他

(事務局) 人間ドック受診助成事業について説明

(議長) 予算を伴うということは、先ほどの予算の中に入っているということですが、どこに入っているのですか。

(事務局) 8ページの保険事業費、⑧番の保険事業費の人間ドック受診事業421万6,000円です。

(議長) 420万円ですね。

(事務局) はい。

(議長) これは決定ということによろしいのですか。

(事務局) そうですね。

(議長) 4月1日からでしたらもう日がないと思うのですが、もし、4月1日にこの制度知らずに受けて帰られるということはありませんか。4月2日か、3日に受けた方でも。

(事務局) 加東市民病院ではまずないとは考えておりますが、それ以外につきましては可能性もあります。その場合も償還払いと言いまして、一旦お支払いいただいても、国保の資格があれば後から領収書をお持ちいただくと、助成させていただきます。

(委員) せっかくいい制度を作ってくださっているので、医療費も軽減できますしね。早期発見にもつなげていけるといいですね。

(委員) 助成率っていうのはどれぐらい考えておられるんですか。

(事務局) 助成内容としましては、具体的に申し上げますと、加東市民病院で受診する場合なんですけど、加東市民病院では1日人間ドックしかないんですけども、一般のオプション以外の受診費用は、総額で3万7,800円になっております。その場合の助成を2万7,000円として考えております。ですので、自己負担額は1万800円です。おおよそ受診費用の約7割を助成するというように考えております。

加東市民病院以外を受診する場合なんですけど、1日人間ドック及び1泊2日の人間ドックの両方を考えておまして、こちらは受診費用の2分の1で、上限1万8,000円を考えております。

(委員) 日帰りでも上限1万8,000円ですか。

(事務局) 日帰りの分は1万8,000円です。

(事務局) 上限額は、1日人間ドックが1万8,000円で、1泊2日の人間ドックの上限は3万円として考えております。

(委員) 私も共済で毎年行ってるんですけども、共済はこんなに負担してくれないような気もして。7割ぐらいですか。

(事務局) これまで加東市民病院でこの人間ドックをしたいと思っていたんですけど、受け入れ態勢の面で課題がありました。しかし、加東市民病院もそのほうに力を入れていくということで、できるだけ人間ドックを皆さんに受けていただきたいと思います。

	<p>ており、まちぐるみ健診もあるんですけど、そちらを受けられる方も、できるだけ加東市民病院で気軽に受けていただきたいなと思っております。そういった取組を29年度からさせていただきます。よろしく願いいたします。</p> <p>(議 長) 加東市には脳ドックはありましたか。</p> <p>(事務局) 4月から新たに行います。</p> <p>(議 長) 私もグラウンドゴルフをしています。この間も1人倒れられまして、脳ドックを受けていればよかったなというような話が出てきます。ひょっとしたら高齢者の方でそういうのを受けられる方が多いかなとは思いますが。被保険者にとっては非常にいい制度なのでありがたいと思います。</p> <p>(委 員) 脳ドックは高いのですか。料金的にはどのくらいですか。</p> <p>(事務局) 結構高いです。2万円を超えている病院もあると思います。</p> <p>(事務局) 病院によって差が大分ありますね。</p> <p>(委 員) 一番大事なところですね。</p> <p>(議 長) 上限はある。その7割程度は助成するということですか。</p> <p>(事務局) そうですね、加東市民病院の場合は2万7,000円です。その他の場合は1万8,000円が日帰り、1泊2日が3万円上限になります。やはり1泊2日になりますと実際の料金は6万円とか、7万円という金額になってきますので、3万円の補助でしたら残念ながら5割はいかないというような補助率です。</p> <p>(委 員) 自己負担がそういうことでしょうか。そうしましたら、結局、市のほうがたくさん受けられたらたくさんの方の費用を見てもらうということですよ。でも、やっぱり予防が大事ですね。</p> <p>(議 長) この件に関しては5月半ばに運営協議会もあるということで、またそのときに詳しく説明があると思います。</p> <p>(議 長) それでは、予定しておりました議事は終了いたしましたので、これをもちまして国民健康保険運営協議会を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。</p> <p>午後2時26分 閉会</p>
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	加東市役所 保険・医療課 電話(43)0500
7 その他	運営協議会委員8名の出席により、協議会成立